

福井市足羽山の鳥類について

内 山 正 彦*

あすわやま
足羽山は福井平野の中に盛り上がった「孤立丘陵」で、市街地のすぐ近く(写真1)にある小高い山である。このうち山林はマツ・スギなど針葉樹林が9ha、シイ・カシ・コナラ・クリなど広葉樹林は82ha程で、標高は約116mである。

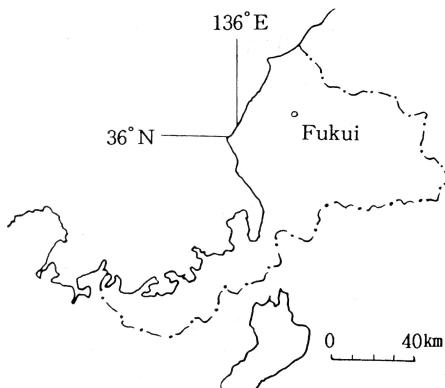
福井市立郷土自然科学博物館(以下「博物館」)もこの山の一角にあり、足羽山を主なフィールドとして活動している。博物館北側の斜面にはモミを主木とする原生林が残っている。また、この山のいづれの登り口にも、神寺仏閣があり、その守護林としての常緑広葉樹の森も茂っている。

足羽山は鳥獣保護区に指定されている。とくに山の東半分は鳥獣特別保護区として、みだりに木を切ることも禁じられている。前述したことや保護区のためか市街地に近い山としては、比較的よく自然が残っている。そのため鳥類の生息数も豊富で、珍しい鳥もたびたび観察される。

本報告書は博物館愛鳥教室(本年度会員29名)のクラブ員が1983年から1990年までに記録した鳥、福井県(1982)に記載されている鳥および博物館の長田勝氏、日本野鳥の会の近藤篤治郎氏、門前孝也氏、八田七郎右エ門氏の足羽山での観察記録である。

博物館愛鳥教室とは、福井市内の小・中学生を中心に戸鳥に興味を持つ者が野鳥について学習し、また、野鳥保護について活動している。この教室の指導は、上記の門前・八田および北川賀文氏を中心に日本野鳥の会福井県支部にお願いしている。引率および各種事務は内山が行っている。

この報告にあたり、前記の各氏には心よく観察記録を提供していただきたり、門前氏には、原稿に目を通してくださいなど日頃より助言とご指導をいただいている。ここに記してお礼申し上げる。



第1図 調査地



写真1 足羽山(撮影:吉澤康暢氏)

* 910 福井市足羽上町147 福井市立郷土自然科学博物館

足羽山で記録された鳥類

文中出て来る記号は次の通りである。

(留)は留鳥、(夏)は夏鳥、(冬)は冬鳥、(漂)は漂鳥、(旅)は旅鳥で福井県(1982)に従った。記録者は姓を()で括った。なお、福井県(1982)の記録は(福井県)、博物館愛鳥教室の記録は(教室)と略記した。分類の配列は山階芳磨編「世界鳥類和名辞典」に従った。

I CICONIIFORMES コウノトリ目

ARDEIDAE サギ科

1. *Ardea cinerea* アオサギ(留)
13. V. 1979(八田); 10. V. 1981(八田); 9. V. 1982(八田)
11. V. 1986(八田); 1. VI. 1986(教室); 13. V. 1990(八田)
19. V. 1990(八田); 3. VI. 1990(教室)

足羽山でも稀に飛んでいるところを観察している。夏になると県内ではコロニーが見られる。

2. *Nycticorax nycticorax* ゴイサギ(漂)

足羽神社でよく見かけるが、残念ながら正確な記録はない。

II FALCONIFORMES タカ目

ACCIPITRIDAE タカ科

3. *Pernis ptilorhynchus* ハチクマ(夏)
19. V. 1990(八田)

足羽山ではこの記録のみである。

4. *Milvus migrans* トビ(留)

足羽山では通常観察される。

5. *Accipiter nisus* ハイタカ(漂)

9. V. 1982(八田)

足羽山ではこの記録のみである。

6. *Accipiter gentilis* オオタカ(漂)

13. V. 1973(福井県)

7. *Butastur indicus* サシバ(夏)

15. V. 1983(八田); 30. IV. 1984(教室); 10. V. 1987(八田)

福井市足羽山の鳥類について

8. *Buteo buteo*

ノスリ(漂)

9. V. 1971(八田)

1971年に八田が観察した後、記録はない。冬は全国で見られる(山野の鳥・日本野鳥の会)と記載されているが、冬は教室などの行事もなく、足羽山に登る人も少なく記録がないものと思われる。

III ANSERIFORMES 力モ目

ANATIDAE 力モ科

9. *Anas poecilorhyncha*

カルガモ(留)

13. V. 1979(八田); 11. V. 1986(八田); 10. V. 1987(八田)

足羽山でも稀に飛んでいるのを記録している。

IV GALLIFORMES キジ目

PHASIANIDAE キジ科

10. *Bambusicola thoracica*

コジュケイ(留)

11. V. 1975(八田); 9. V. 1976(八田)

足羽山ではこの記録のみである。76年以降は観察されていない。

11. *Phasianus versicolor*

キジ(留)

11. V. 1975(八田); 9. V. 1976(八田); 13. V. 1979(八田)

V COLUMBIFORMES ハト目

COLUMBIDAE ハト科

12. *Streptopelia orientalis*

キジバト(留)

10. V. 1981(八田); 9. V. 1982(八田・声); 24. III. 1985(教室)

10. V. 1987(八田); 16. X. 1988(教室); 14. V. 1989(八田・声)

13. *Treron sieboldii*

アオバト(留)

13. V. 1984(八田); 11. V. 1986(八田・声)

VI CUCULIFORMES カツコウ目

CUCULIDAE カツコウ科

14. *Cuculus canorus*

カツコウ(夏)

内 山 正 彦

14. V. 1989(八田・声)

足羽山ではこの記録のみである。

15. *Cuculus saturatus*

ツ ツ ド リ (夏)

14. V. 1989(八田)

カッコウと同じく八田の記録のみである。

16. *Cuculus poliocephalus*

ホ ト ト ギ ス (夏)

24. VI. 1987(近藤)

近藤の記録のみである。

VII STRIGIFORMES フ ク ロ ウ 目

STRIGIDAE フクロウ科

17. *Strix uralensis*

フ ク ロ ウ (留)

8. V. 1977(八田) ; 29. XI. 1988(長田・声) ; 1. XII. 1988(長田・声)

17. V. 1990(長田・声)

足羽山での営巣は確認していない。

VIII APODIFORMES アマツバメ目

APODIDAE アマツバメ科

18. *Hirundapus caudacuta*

ハリオアマツバメ (夏)

19. V. 1990(教室)

今年度の教室の観察記録である。足羽山ではこの記録のみである。

IX PICIFORMES キ ツ ツ キ 目

PICIDAE キツツキ科

19. *Picoides Kizuki*

コ ゲ ラ (留)

23. IX. 1983(教室) ; 13. V. 1984(教室) ; 24. III. 1985(教室)

27. X. 1985(教室) ; 21. III. 1986(教室) ; 5. VII. 1987(教室)

25. XI. 1989(教室) ; 3. VI. 1990(教室) その他記録あり。

比較的数も多く、教室でもよく観察される。

20. *Picus awokera*

ア オ ゲ ラ (留)

11. V. 1975(八田) ; 31. I. 1986(長田) ; 3. III. 1986(長田)

26. X. 1986(教室) ; 9. III. 1988(長田) ; 22. IV. 1988(長田)

福井市足羽山の鳥類について

行事等ではありませんが、博物館研究室下のサクラの木で長田が数回観察している。

X PASSERIFORMES スズメ目

HIRUNDINIDAE ツバメ科

21. *Hirundo rustica* ツバメ(夏)

9. V. 1971(八田) ; 8. V. 1977(八田) ; 10. V. 1981(八田)

9. V. 1982(八田) ; 24. VII. 1983(教室) ; 11. V. 1986(八田)

10. V. 1987(八田) ; 12. VI. 1988(八田) ; 14. V. 1989(八田)

13. V. 1990(八田) その他記録あり。

福井県下では、ツバメの第1報は例年2月下旬頃で、4月上旬には各地で観察される。また、渡郷時期は9月中～上旬だと思われる。

22. *Hirundo daurica* コシアカツバメ(夏)

9. V. 1971(八田) ; 11. V. 1975(八田) ; 9. V. 1976(八田)

8. V. 1977(八田) ; 13. V. 1979(八田) ; 9. V. 1982(八田)

13. V. 1984(教室) ; 10. V. 1987(八田)

23. *Delichon dasypus* イワツバメ(夏)

12. V. 1985(門前)

教室では毎年1回三国町雄島に出かけ、イワツバメの観察を行っている。

MOTACILLIDAE セキレイ科

24. *Motacilla grandis* セグロセキレイ(留)

11. V. 1975(八田) ; 21. IX. 1986(教室) ; 21. III. 1987(教室)

25. *Anthus hodgsoni* ビンズイ(漂)

15. V. 1955(福井県) ; 23. X. 1983(教室)

足羽山では、この2つの記録のみである。

CAMPEPHAGIDAE サンショウクイ科

26. *Pericrocotus divaricatus* サンショウクイ(夏)

9. V. 1971(八田) ; 9. V. 1976(八田) ; 9. V. 1981(八田・声)

PYCNONOTIDAE ヒヨドリ科

27. *Hypsipetes amaurotis* ヒヨドリ(漂)

教室などでも、ほとんど毎回のように観察される。春、秋は大群で移動している。

内山正彦

LANIIDAE モズ科

28. *Lanius tigrinus* チゴモズ(夏)
 11. V. 1972(福井県) ; 13. V. 1984(八田)
29. *Lanius bucephalus* モズ(漂)
 13. V. 1979(八田) ; 27. X. 1985(教室) ; 10. V. 1987(八田)
 1. XI. 1987(近藤) ; 15. XI. 1987(近藤) ; 16. X. 1988(教室・声)
 22. X. 1989(教室・声) ; 25. XI. 1989(教室・声)

BOMBYCILLIDAE レンジャク科

30. *Bombycilla garrulus* キレンジャク(冬)
 11. V. 1975(八田)
 冬期の行事や観察機会があまり無いので、全般にわたって冬鳥の記録は数少ない。
31. *Bombycilla japonica* ヒレンジャク(冬)
 12. V. 1968(福井県) ; 13. V. 1979(八田) ; 12. V. 1985(教室)

TROGLODYTIDAE ミソサザイ科

32. *Troglodytes troglodytes* ミソサザイ(漂)
 12. V. 1968(福井県) ; 11. V. 1975(八田)
 75年以降確認されていない。

MUSCICAPIDAE ヒタキ科

TURDINAE ツグミ亜科

33. *Erithacus sibilans* シマゴマ(旅)
 13. V. 1973(福井県) ; 11. V. 1975(八田)
 ミソサザイと同じく75年以降は確認されてない。
34. *Erithacus cyane* コルリ(夏)
 9. V. 1982(八田) ; 13. V. 1990(八田)
35. *Erithacus cyanurus* ルリビタキ(冬)
 21. III. 1970(福井県)
36. *Phoenicurus auroreus* ジョウビタキ(冬)
 20. I. 1987(近藤)
 近藤は、頻繁に足羽山に来ているので、冬期の記録も多い。
37. *Monticola solitarius* イソヒヨドリ(漂)
 25. V. 1988(長田)
 百段坂において長田が雄1羽を観察。足羽山では初めての記録である。

福井市足羽山の鳥類について

38. *Zoothera dauma* ト ラ ツ グ ミ (留)
28. V. 1987(近藤)
近藤の記録のみである。
39. *Turdus chrysolaus* ア カ ハ ラ (漂)
9. V. 1971(八田) ; 9. V. 1976(八田)
40. *Turdus pallidus* シ ロ ハ ラ (冬)
21. III. 1970(福井県) ; 9. V. 1971(八田)
41. *Turdus obscurus* マミチャジナイ (旅)
8. V. 1978(福井県)
42. *Turdus naumanni* ツ グ ミ (冬)
13. V. 1979(八田) ; 21. III. 1987(教室) ; 20. XI. 1987(近藤)
5. XII. 1987(近藤) ; 25. XII. 1989(教室)
福井県の県鳥である。
43. *Cettia squameiceps* ヤ ブ サ メ (夏)
8. V. 1977(八田) ; 9. V. 1982(八田) ; 13. V. 1984(八田・声)
1. VI. 1986(教室・声) ; 17. V. 1987(教室・声) ; 12. VI. 1988(教室・声)
13. V. 1990(八田) ; 3. VI. 1990(教室・声) その他記録あり。
教室では、ほとんどヤブの中のきまつた場所で声を聞いている。
44. *Cettia diphone* ウ グ イ ス (漂)
8. V. 1977(八田) ; 13. V. 1984(八田・声) ; 10. V. 1987(八田・声)
14. V. 1989(八田・声) ; 13. V. 1990(八田) ; その他記録あり。
毎年、博物館事務所の横で、きれいな声を聞かせてくれる。
45. *Phylloscopus borealis* メボソムシクイ (夏)
10. V. 1981(八田・声) ; 1. VI. 1986(教室) ; 3. VI. 1990(教室・声)
46. *Phylloscopus coronatus* センダイムシクイ (夏)
9. V. 1971(八田) ; 11. V. 1975(八田) ; 9. V. 1982(八田・声)
13. IV. 1987(近藤) ; 17. V. 1987(教室) ; 19. V. 1987(近藤)
13. V. 1990(八田) ; 19. V. 1990(八田) その他記録あり。
観察記録も多く、耳をたのしませてくれる種類である。
47. *Regulus rugulus* キ ク イ タ ダ キ (冬)
21. III. 1973(福井県) ; 21. III. 1986(教室) ; 21. III. 1987(教室)
近年は教室での記録のみである。
- MUSCICAPINAE ヒ タ キ 亜 科
48. *Ficedula narcissina* キ ビ タ キ (夏)

内山正彦

11. V. 1975(八田) ; 8. V. 1977(八田) ; 10. V. 1981(八田)
11. V. 1986(八田・声) ; 17. V. 1987(教室・声) ; 14. V. 1989(八田・声)
3. VI. 1990(教室・声) その他記録あり。
近藤の1987年4月1日～7月14日までの足羽山全体での明確な記録がある。
この報告書では、記載しないが繁殖期間中毎日のように確認(声)している。
49. *Cyanoptila cyanomelana* オオルリ(夏)
9. V. 1976(八田) ; 8. V. 1977(八田) ; 10. V. 1981(八田・声)
9. V. 1982(八田・声) ; 11. VII. 1987(近藤) ; 24. VII. 1987(近藤)
13. V. 1990(八田) その他記録あり。
50. *Muscicapa sibirica* サメビタキ(夏)
23. IX. 1979(福井県)
51. *Muscicapa griseisticta* エゾビタキ(旅)
29. IX. 1973(福井県) ; 23. IX. 1985(教室) ; 16. X. 1988(教室)
秋、足羽山を通過する時に教室で観察した。
52. *Muscicapa latirostris* コサメビタキ(夏)
9. V. 1971(八田) ; 11. V. 1975(八田) ; 9. V. 1976(八田・声)
13. V. 1979(八田) ; 9. V. 1982(八田) ; 23. IX. 1983(教室)
13. V. 1984(八田) ; 30. IX. 1984(教室) ; 27. X. 1985(教室)
17. V. 1987(教室) ; 1. VII. 1987(近藤)

AEGITHALIDAE カササギヒタキ亜科

53. *Terpsiphone atrocaudata* サンコウチョウ(夏)
9. V. 1982(八田・声) ; 17. V. 1987(教室・声) ; 16. VI. 1987(近藤)
13. V. 1990(八田)

AEGITHALIDAE エナガ科

54. *Aegithalos caudatus* エナガ(留)
教室などでも、ほとんど毎回のように観察される。

PARIDAE シジュウカラ科

55. *Parus ater* ヒガラ(留)
23. X. 1983(教室) ; 25. III. 1984(教室・声) ; 21. III. 1986(教室・声)
21. III. 1987(教室)
56. *Parus major* シジュウカラ(留)
教室などでも、ほとんど毎回観察される。教室で掛けた巣箱も利用している。

福井市足羽山の鳥類について

足羽山では、もっともポピュラーな鳥の1つである。

57. *Parus varius* ヤマガラ(留)

シジュウカラと同じく、ほとんど毎回観察される。教室では巣立ちした後の、ヤマガラの巣を取り出し、産座のつくりなども学習している。

ZOSTEROPIDAE メジロ科

58. *Zosterops japonicus* メジロ(漂)

教室などでも、毎回のように観察される。

EMBERIZIDAE ホオジロ科

59. *Emberiza cioides* ホオジロ(留)

教室などでも、毎回のように観察される。

60. *Emberiza rustica* カシラダカ(冬)

15. XI. 1987(近藤)

近藤の記録のみである。

61. *Emberiza elegans* ミヤマホオジロ(冬)

26. X. 1986(教室)

教室での記録のみである。

62. *Emberiza spodocephala* アオジ(漂)

11. V. 1975(八田)； 9. V. 1982(八田)

FRINGILLIDAE アトリ科

63. *Fringilla montifringilla* アトリ(冬)

27. III. 1987(教室)； 15. XI. 1987(近藤)

64. *Carduelis sinica* カワラヒワ(漂)

教室や近藤の観察などでも、毎回のように記録される。

65. *Carduelis spinus* マヒワ(冬)

9. V. 1976(八田)； 9. V. 1982(八田・声)； 15. XI. 1987(近藤)

66. *Acanthis flammea* ベニヒワ(冬)

6. III. 1978(福井県)

67. *Pyrrhula pyrrhula* ウソ(漂)

25. III. 1984(教室)； 24. III. 1985(教室)； 13. II. 1987(近藤)

21. III. 1987(教室)； 27. III. 1987(教室)

68. *Coccothraustes coccothraustes* シメ(冬)

9. V. 1971(八田)； 11. V. 1975(八田)； 9. V. 1976(八田)

内山正彦

13. V. 1979(八田) ; 9. V. 1982(八田) ; 21. III. 1987(教室)
10. V. 1987(八田) ; 10. V. 1987(近藤)

69. *Coccothraustes personatus*

イカル(漂)

足羽山では、よく観察される鳥の1つである。

PLOCEIDAE ハタオリドリ科

70. *Passer montanus*

スズメ(留)

年間を通してほとんど見られる。

STURNIDAE ムクドリ科

71. *Sturnus cineraceus*

ムクドリ(漂)

足羽山では、よく観察される。

CORVIDAE カラス科

72. *Garrulus glandarius*

カラス(漂)

9. V. 1971(八田) ; 11. V. 1975(八田) ; 9. V. 1976(八田)
14. V. 1989(八田)

73. *Cyanapica cyana*

オナガ(留)

14. V. 1989(八田)

足羽山では、この記録のみである。

74. *Corvus corone*

ハシボソガラス(留)

年間を通してほとんど見られる。足羽山ではハシボソガラスのほうが、ハシブトガラスより個体数が多いと思われる。

75. *Corvus macrorhynchos*

ハシブトガラス(留)

年間を通してほとんど見られる。

文 献

福井県自然保護課編, 1982 : 福井県の鳥獣. 福井県, 240pp.

福井市立郷土自然科学博物館編, 1986 : 歩いてみよう足羽山. 福井市, 30pp.

日本鳥類保護連盟編, 1988 : 鳥630図鑑. 日本鳥類保護連盟, 394pp.

日本野鳥の会編, 1988 : 山野の鳥. 日本野鳥の会, 64pp.

千羽晋示, 1961 : 長岡市立科学博物館研究報告第2号. 長岡市立科学博物館, 27-52.

山階芳磨, 1986 : 世界鳥類和名辞典. 大学書林, 1,140pp.